

『小学ほけん』学年別年間指導計画例 第3学年

◆1章 けんこうな生活 ・教科書 P.7～P.22 ・配当時数 4時間

●指導順について

内容のまとめり(新学習指導要領)	単元計画配当	指導順について
①健康な生活	1時	必ず単元の最初に取り扱う。
②1日の生活の仕方	2時～3時	①に続いて取り扱うことが望ましい。
③身の回りの環境	4時	③は、単元の最後に取り扱う。

●学校の授業及び学校の授業以外の場での取り扱い

学習内容や学習活動に応じて、取り扱いを判断することが望ましい。単元計画の時間欄に以下の記号を示す。

分類	学習内容や学習活動の別	時間数
学	教師による適切な指導が必要な内容や、話し合い・実習などが必要なもので、 学校での指導が望ましいもの。	3
▲	学校での指導が望ましいが、学校の指導計画や実施できる時間数によっては、 学校の授業以外の場での学習が可能なもの（▲）は事前に家庭学習で行い、学校での学習につなげることが望ましいもの。	1

●指導上の留意点

学校における各種取り組みによって指導を充実させた上で、当初予定していた学習内容の指導を本年度中に終わることが困難な場合は、一部を次年度以降に移す特例的対応が可能です。

章の目標
<p>■健康な生活について理解すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心や体の調子がよいなどの健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること。 ・毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けること、また、体の清潔を保つことなどが必要であること。 ・毎日を健康に過ごすには、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることなどが必要であること。 <p>■健康な生活について課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現すること。</p>

時	学習活動	評価の観点
1. けんこうって、なに		
<p>1時 (p.8~11) (p.22)</p> <p>学・▲</p>	<p>▲【はじめに】健康と感じるのはどんなときか、また、健康でいるとどんなよいことがあるのかを考える。</p> <p>▲【考えよう】健康でいるためにどんなことが大切なのかを考える。</p> <p>【まとめ】心や体の健康には、運動、食事、休養・睡眠など、1日の生活のしかたと、部屋の明るさの調節や空気の入換えなどの身の回りの環境が関係している。健康は、多くの人と関わりながら明るく楽しい毎日を送ることにつながる。</p> <p>【学んだことを生かそう・伝えよう】これからも健康でいるために大切にしたいことを記入する。</p>	<p>○心や体の調子がよい状態が健康だということ、健康は自分自身の生活や周囲の環境が要因になって変化することを理解している。（知識・技能）</p> <p>○健康でいるためには何が大切なのかを考え、書いたり伝えたりしている。（思考・判断・表現）</p> <p>○健康の状態や健康のよさについて資料を見たり、生活を振り返ったりするなど、進んで学習活動に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）</p>
2. けんこうな1日の生活		
<p>2時 (p.12~15) (p.22)</p> <p>学・▲</p>	<p>▲【はじめに】自分の1日の生活を振り返る。</p> <p>【話し合おう】運動、食事、休養・睡眠のとり方を比較して話し合う。</p> <p>【考えよう】自分の1日の生活のしかたと、教科書で例示された2人の生活のしかたを比較して考える。</p> <p>【調べよう】運動、食事、休養・睡眠などの生活のリズムがくずれると、どうなるのかを調べる。</p> <p>【まとめ】規則正しい生活を毎日続けることによって、自分に合った生活のリズムを作ることができる。毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養・睡眠を自分の生活のリズムに合わせてとることが大切。</p>	<p>○毎日を健康に過ごすには、運動、食事、休養・睡眠の、調和のとれた生活を続けることが大切であると理解している。（知識・技能）</p> <p>○健康な生活に関わる課題を、自分の生活と比べたり関連づけたりして考えている。（思考・判断・表現）</p> <p>○自分の1日の生活を振り返り、健康増進のために進んで学習活動に取り組もうとしている。（主体的に学習に取り組む態度）</p>

	<p>【学んだことを生かそう・伝えよう】自分の1日の生活を振り返って、見直したいところと、どのように生活を見直すかを記入する。</p>	
<p>3. 体のせいけつ</p>		
<p>3時 (p. 16~17) (p. 20, 22)</p> <p>学</p>	<p>【はじめに】体や衣服を清潔に保つために、毎日どんなことをしているか振り返る。</p> <p>【調べよう】汚れているように見えないときでも、手洗いをする必要はあるのかを調べる。</p> <p>【考えよう】毎日の生活を振り返って、どんなときに手洗いをするとよいのかを考える。</p> <p>【話し合おう】毎日、ハンカチや衣服を取りかえる理由を話し合う。</p> <p>【まとめ】毎日を健康に過ごすには、体や衣服を清潔に保つことが必要である。</p> <p>【学んだことを生かそう・伝えよう】生活を振り返って、体や衣服を清潔に保つために、気をつけようと思ったことと、その理由を記入する。</p>	<p>○毎日を健康に過ごすには、体や衣服、ハンカチなどを清潔に保つことが必要であることを理解している。 (知識・技能)</p> <p>○学習したことと自分の生活を関連づけて、体の清潔について考え、書いたり伝えたりしている。(思考・判断・表現)</p> <p>○体や衣服などの清潔に関心を持ち、進んで学習活動に取り組もうとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>
<p>4. 身の回りのかんきょう</p>		
<p>4時 (p. 18~19) (p. 20~22)</p> <p>学</p>	<p>【はじめに】身の回りの環境について、普段の生活を振り返る。</p> <p>【話し合おう】P. 18の挿絵を見て、明るさや物の見え方について話し合う。</p> <p>【話し合おう】P. 18の挿絵を見て、窓やドアを閉め切った教室で過ごすとき部屋の空気はどのようになるのか話し合う。</p> <p>【調べよう】身の回りの環境を整えるには、どうすればよいのか調べる。</p> <p>【まとめ】毎日を健康に過ごすためには、部屋の明るさを調節したり、部屋の空気を外の空気と入れ換えたりして、身の回りの環境を整えることが大切。</p> <p>【学んだことを生かそう・伝えよう】身の回りの環境を整える方法を考え、記入する。</p>	<p>○健康の保持増進には、部屋の明るさの調節や換気など、生活環境を整えることが必要であることを理解している。 (知識・技能)</p> <p>○学習したことと自分の生活を比べたり関連づけたりして、生活環境を整えるための方法を考えている。 (思考・判断・表現)</p> <p>○自分の生活を見直すことで、自分でできることに気づき、意欲的に実践しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>